



県評しずおか

静岡県労働組合評議会

〒422-8062
静岡市駿河区稲川2-2-1
セキスイハイムビルディング7階
TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973
Eメール kenpyo@mail.wbs.ne.jp

あけまして おめでとうございます



職場・地域をあげて 力いっぱい闘おう



昨年9月に議長に就任し、早くも4ヶ月が過ぎました。

この間、安倍政権は入管法を始め、水道法など悪法の数々を成立させ、国民生活をますます苦境へと陥れています。

しかし、希望はあります。昨年9月の沖縄県知事選挙は「オール沖縄」の玉城デニー氏を勝利に導き、新

たな米軍基地である辺野古基地建設にNOをつきつけました。その後も、与党候補に、市民・野党連合の候補が勝利または善戦

を続け、安倍政権による国民いじめの政治にプレッシャーをかけています。2月の沖縄県民投票で再度NOの意思表示ができるよう、沖縄のみなさんにエールを送りたいと思います。

さて「みなさん、憲法って何色だと思いませんか？」

これは昨年7月に開催された全労連第29回定期大会の討論のなかで、若い代議員からの問いかけです。全労連大会では、この問いかけを受けてさまざまな意見が出されました。

「お母さんや太陽みたいな暖かいオレンジ色」「沖縄の空と海に重ねてクリンな青」「たくさんの命が息づく森のイメージで緑」「いろいろな色があつてこそ憲法の道だから虹色」「平等にみんなを照

らす太陽のような金色」人によって見える色は違うようです。私から見た憲法の色とは、「誰もが必要としながら、周りにあることを意識しない空気のような『透明』」でしょうか。

機関紙をお読みのみなさんも、ぜひ考えてみてください。そして、9条で「戦争は放棄する。攻撃するための武器は持たない」という日本国憲法を守り続けましょう。安倍9条

4,324,595筆 先生と保護者がつながって 署名活動



ボードに全国教育署名数を掲げる高校生たち
=12月7日、東京都神田

2018年度「要請行動」と「ゆきとどいた教育を求める全国署名集約集会」が12月7日(金)開催され、全国から88人が参加しました。

参議院議員会館の会議室で、国会議員要請に向け公立校の意思統一を行いました。静岡からの参加者は、静岡県選出の議員を回りました。自由党の日吉雄太議員には直接会うことができ、紹介議員の要請に前向きだと感

じられました。要請行動後「全国署名集約集会」を東京都神田で開催し、父母・保護者、教職員、高校生など約300人が参加しました。小学校にもうすぐ入学する子のお父さんから「先生が忙しく、勉強についていけない子のケアができないのではないか。また、教育費が大きな負担だ」北九州の母親から「先生たちと保護者がつながって署名にとりく

改憲NO!
19 国民春闘が始まります。

政府は10月から予定どおり消費税率を10%に引き上げると言っています。これまでの引き上げの歴史から、消費が冷え込むことは目に見えます。

19 国民春闘は、税と社会保障の改悪阻止と大幅賃上げ・賃金底上げを車の両輪として、職場・地域をあげて、力いっぱいたたかきましょう。そして、静岡県評に参加していない労働者たちを仲間へ誘いながら、より大きな県評を育てていきましょう。

大幅賃上げと最低賃金の引き上げを 一県評・春闘共闘が新春宣伝

1月7日の朝県評・春闘共闘は、静岡駅前地下道(写真)で県評・静岡地区労連・自治労連は新春の宣伝行動を行いました。

「19春闘では、大幅賃上げを勝ち取り、8時間働けば人間らしく暮らせる賃金にするために頑張っていこう。また消費税の増税がされようとしている、社会保障のため、社会保険料を上げる時いつも社会保障のためと言ってきたがよくなっていない。その一方、軍事費は5兆円を超えている。また、消費税が上がれば賃上げしてもふいになつてしまふ」「19春闘で、大幅賃上げとともに最低賃金の引き上げを」と呼びかけました。



できた」と報告がありました。

私学の高校生からは「生徒会が中心となり保護者、先生と一緒に署名活動を進めている。『救う・救われる』でなく権利としての私学助成を」などの報告がありました。

集会の最後に、この日までの署名 432万 4595筆(うち私学 381万9575筆)と報告されました。

集会後、秋葉原から神田方面へ向けパレードをおこない「教職員定数増」「私学も公立も学費を無償に」など、元気にアピールしました。

「先生たちと保護者がつながって署名にとりく

生活・法律相談

- 労使トラブル・解雇・賃金不払い・セクハラ パワハラ・借金問題・教育問題など、受け付けます。
- 労働弁護士の紹介も致します。
- 受付 国鉄労働会館静岡地方部 ☎ 054(285)4426
- 相談場所 静岡合同法律事務所
- 相談員 阿部浩基弁護士

相談日・相談時間は双方のご都合により対応させて頂きます

貸会議室

のご予約・お問い合わせは

一財) 国鉄労働会館静岡地方部へ
TEL 054 (285) 4426 FAX 054 (283) 6835

★ 静岡駅南口から徒歩1分

定員14名(2室) 20名30名(各1室)
少人数の打合わせ・会議・講習会におすすめです

労働者の命と健康に 対する責任を自覚しよう 全労連東海北陸ブロック総会



12月8、9日に全労連東海北陸ブロックの総会が石川県羽咋市で開催され、東海北陸の7県から37人が参加し、活発な討論がされました。

1日目は、全労連の岩橋副議長から「2019年国民春闘をめぐる情勢とたたかいの展望、重点要求と課題」と題して講演を受けました。講演では、岩橋副議長が熱く語る場面が数多くあり、聞き入ることができました。

「わたしたちは何を指すのか」では、①安倍9条改憲と消費税10%増税を阻止 ②「働き方改革」一括法の改悪内容の職場・地域への持ち込みを許さない ③歴史的な2019春闘、統一地方選挙、参議院選挙を闘い抜き、前進・勝

利し、まともな政治、普通の暮らし・社会・職場を実現する、の3つの目標を示してくれました。

この講演の中で「労働組合の『労働者のいのちと健康に対する責任』をしっかりと自覚しよう。職場において労働者の働き方を規制できるのは労働組合だけ」と言う言葉が特に印象に残りました。

その後、活動報告や運動方針(案)等の議案の提案がされ、各県のとりくみの経験交流が行われ、2日目の発言がありました。静岡県からは、佐伯事務局長から対県交渉、杉山常幹から介護カフェと組織拡大、増田女性部長から福保労で

のとりくみ、広瀬副議長から沼津地区の活動報告、菊池議長から春闘と浜松市上水道コンセンションの問題、小塚さん(化学一般)から県評青年部の活動報告等、6名が発言を行いました。

最後に2019年度の役員が選出され、新しい議長に富山労連の増川敏弘氏を選出しました。退任する前議長長の樽松佐一氏(愛知県労連議長)は、来年2月3日投票の愛知県知事選挙の予定候補者として、「愛知県民のねがいを守り、いのちと暮らしを守る県政」の実現に向けて奮闘することを表明され、東海北陸ブロックとして、くれまつ氏の推薦を決定しました。

「ソウル市の労働政策」 静岡県労働研究所 No.46



チョ・ソンジュ労働協力官

韓国のムン・ジェイン政権の労働政策の基礎となったのは、ソウル市のパク・ウォンスン市政が行ってきた『労働尊重都市』の政策です。チョ・ソンジュ労働協力官からお話を伺いました。

ソウル市の労働政策は、大きく5つあります。①非正規雇用の正規化では、ソウル市が積極的に正規化することによって、民間企業に波及させる戦略と位置づけ、これまで1万人の正規化を行ってきました。②生活賃金制を導入し、全国の最低賃金を引き上げる一つの戦略として位置づけました。ソウル市では2018年において、生活保護費が

はたらくみんなの春のつどい
3月24(日)
13:00~16:00
会場 静岡県産業経済会館 第1会議室



一コマ漫画

職場の安全衛生を実現するために

静岡県安全健康センター No. 57

組合組織率 0.8%の世界(その1)
(100人未満企業の組織率)

このコラムでも一度紹介しましたが、吉田町のS運送会社に勤めていて重い脳梗塞で倒れ障害を負ったIさんは、ローカルユニオンが団交を通じて未払い時間外手当問題を金銭解決し、更に8か月頑張つて、労災として認められました。

第1に、勤務シフトが1週間で6日働き48時間の勤務していました。この職場は「週40時間」が当たり前になっておらず、本人も気づいてさえいませんでした。

第3に、Iさんの職場は、自社から少し離れた他の会社の冷凍倉庫の中でした。一人職場です。一日中一人で、朝から次の日の未明まで勤めるといふようなこともかなりあったのです。これらのことは会社は当然知っていました。労務管理を一切しませんでした。冷凍倉庫の中で倒れば誰にも気づかれないままという可能性もあったのです。

重労働の責任は会社にあるのは明らかですが、それでもなお労働者が気を付けなければならないこともあると思うのです。き点があるように思います。Iさんの過重労働の責任は会社にあるのは明らかですが、それでもなお労働者が気を付けなければならないこともあると思うのです。

1日ごとに運び込まれる冷凍食品の整理が終わるまで働かせて、超長時間労働になっても会社は見ても見ぬふりを続けました。Iさんはすこぶる生真面目な方で、「自分の仕事」だからと無理に無理を重ねてしまいました。